

高校日本史プリント（過去問類似）

近代Ⅱ（大正～二つの大戦） No.9

名前

得点

/11

問1 1912年、2個師団増設要求が容認されず陸相が辞任したことで第2次西園寺公望内閣が倒れると、宮中・府中の別を乱して組織された第3次桂太郎内閣に対し、立憲政友会の尾崎行雄や立憲国民党の犬養毅らが中心となり「閣族打破・憲政擁護」をスローガンとする運動が展開された。この運動が国民的な広がりを見せ、内閣を打倒するに至った一連の政治的激変を何と呼ぶか。

(2008年 全国公立入試 類似)

1. 普選運動 2. 護憲運動 3. 憲政擁護 4. 大正政変

問2 大正デモクラシー期に、大日本帝国憲法下の天皇主権の国体と矛盾しない形で民主主義的改革を推進するため、政治の目的を人民の利福に置き、人民の意向を尊重する政治思想を提唱した東京帝国大学教授は誰か。 (2009年 全国公立入試 類似)

1. 吉野作造 2. 森戸辰男 3. 安部磯雄 4. 上杉慎吉

問3 大正期から昭和初期にかけて、植民地支配の放棄を主張する「小日本主義」を唱え、自由主義的な言論活動を展開した『東洋経済新報』の記者・経済評論家で、第二次世界大戦後には首相を務めた人物は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 福田赳夫 2. 石橋湛山 3. 池田勇人 4. 佐藤栄作

問4 昭和初期、資本主義の矛盾や労働問題に焦点を当てた文学運動が台頭した。作家の小林多喜二が、カムチャツカ沖の漁船における過酷な労働実態と労働者の組織的抵抗を描いた、プロレタリア文学の金字塔とされる小説は何か。 (2012年 全国公立入試 類似)

1. 防雪林 2. 蟹工船 3. 淫売婦 4. 転形期

問5 明治政府が国家の指導的な人材を養成することを目的に、1886年に公布された勅令に基づいて設置した、戦前の日本における最高学府の名称を何というか。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. 慶應義塾 2. 東京大学 3. 師範学校 4. 帝国大学

問6 立憲政友会を組織基盤とする内閣が、中国への強硬外交を展開する中で発生した事件である。関東軍の参謀らが奉天郊外で中国の軍閥を爆殺したものの、国内では真相が隠蔽されてこう呼ばれ、最終的にこの事件の事後処理をめぐる昭和天皇の不興が原因で内閣総辞職に至った。この事件を当時何と呼んだか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 第二次山東出兵 2. 満州某重大事件 3. 第二次上海事変 4. 第一次上海事変

問7 大正期から昭和初期にかけて、日本の学術研究は世界的な水準に達した。東北帝国大学金属材料研究所の初代所長を務め、1917年に当時世界最強の永久磁石を発明して、日本の金属工学や材料科学の発展に大きく貢献した人物は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 本多光太郎 2. 北里柴三郎 3. 長岡半太郎 4. 鈴木梅太郎

問8 第二次世界大戦直後の日本において、深刻な食糧不足に直面した都市の住民が、着物などの衣類を携えて農村へ赴き、米やサツマイモなどの食料と直接交換した行為を何というか。 (2017年 全国公立入試 類似)

1. 引き揚げ 2. 買い急ぎ 3. 買い出し 4. 焼け跡

問9 第一次世界大戦後の都市化や大衆社会化を背景に、1920年代後半の出版界において、1冊1円という低価格で全集などを販売し、大衆の間で読書が普及するきっかけとなった出版物の通称を何というか。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. 円本 2. 全集 3. 新書 4. 文庫

問10 明治から昭和期にかけて、琉球の古典である『おもろさうし』の研究や、独自の言語・歴史・民俗の調査を通じて、のちに「沖縄学」と呼ばれる学問領域を創始した学者は誰か。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. 柳田國男 2. 折口信夫 3. 南方熊楠 4. 伊波普猷

問11 第二次世界大戦中の日本の敗戦前から、連合国によってその設立準備が進められ、1945年6月にサンフランシスコ会議で憲章が署名された、戦後の国際秩序の中心的役割を担うこととなる国際組織は何か。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 国際連合 2. 米州機構 3. 欧州連合 4. 国際連盟

答え合わせ・解説 No.9

問1	答え 4 大正政変	第2次西園寺公望内閣の退陣後、宮中から首班に擁立された桂太郎が第3次内閣を組織した。これに対し、藩閥政治を批判する世論が高まり、尾崎行雄や犬養毅らを中心に第一次護憲運動が展開された。議会外での民衆の抗議行動も激化し、桂内閣はわずか50日余りで退陣を余儀なくされた。この一連の政治的動乱は大正政変と呼ばれ、藩閥政治の限界を示すとともに、政党政治の進展を促す契機となった。
問2	答え 1 吉野作造	この人物は、主権の所在を問わずに政治の目的を人民の利福に置く「民主主義」を提唱した。これにより、天皇主権を定める大日本帝国憲法と妥協しつつ、普通選挙の実施や政党内閣の確立といった民主主義的な政治改革を理論的に支持し、大正デモクラシーの思想的指導者となった。
問3	答え 2 石橋湛山	大正デモクラシー期に『東洋経済新報』の記者・主幹として活躍した石橋湛山は、台湾や朝鮮などの植民地を放棄し、平和的な産業立国を目指す「小日本主義」を提唱した。戦後は政界に入り、1956年に首相となったが、病気のため短期間で退陣した。
問4	答え 2 蟹工船	昭和初期、社会主義思想の影響を受けたプロレタリア文学が台頭した。小林多喜二は、北洋のカムチャツカ工船での過酷な労働環境と、それに抗する労働者たちの闘争を描いたこの作品を発表し、大きな反響を呼んだ。この時期の文学運動は、のちにファシズムの台頭や治安維持法による弾圧によって衰退へと向かった。
問5	答え 4 帝国大学	1886年の帝国大学令に基づき、国家の指導的な人材を養成することを目的に設置された。それまでの東京大学が改組されて帝国大学となり、のちに京都や東北など各地に設置された。尋常小学校の教科書はのちに国定化されたため一貫して検定制だったわけではない。
問6	答え 2 満州某重大事件	1928年、国民政府の北伐に伴い北京から撤退する途中の軍閥・張作霖を、関東軍の高級参謀・河本大作らが列車ごと爆破して殺害した。田中義一首相は当初、昭和天皇に対して真相を究明し厳重に処罰すると報告したが、陸軍の強い反対にあって方針を翻し、曖昧な処分で済ませようとした。この不誠実な対応が昭和天皇の激しい怒りを買い、内閣は総辞職に追い込まれた。この事件は当時、軍部への配慮から真相が伏せられ、このように称された。
問7	答え 1 本多光太郎	東北帝国大学で研究を行った本多光太郎は、1917年に当時世界最強の永久磁石であるKS磁石鋼を発明した。この業績により、日本の金属工学・材料科学は世界的な水準へと引き上げられた。
問8	答え 3 買い出し	第二次世界大戦直後の日本は、空襲による都市の荒廃や引揚者の流入、凶作などが重なり、極めて深刻な食糧難に陥った。政府による配給制度が滞るなか、都市住民は生活物資（衣類など）を携えて農村へと赴き、直接食料と交換して飢えをしのいだ。この行為は「買い出し」と呼ばれ、当時の混雑する列車（買い出し列車）とともに戦後直後の混乱期を象徴する光景となった。
問9	答え 1 円本	第一次世界大戦後の大衆社会化に伴い、1926年に改造社が刊行した『現代日本文学全集』を皮切りに、1冊1円という低価格の全集本が各社から相次いで出版され、爆発的なブームとなりました。これを円本と呼び、それまで知識階級のものだった読書習慣が広く一般大衆にまで普及する契機となりました。
問10	答え 4 伊波普猷	明治から昭和期にかけて、沖縄独自の歴史、言語、民俗などを学問的に研究し、「沖縄学の祖」と称された人物である。彼は琉球の歌謡集である『おもろさうし』の研究などを通じて、沖縄の文化的な独自性と日本本土との関連性を追究した。同時期には、美濃部達吉が天皇機関説を唱え、石橋湛山が小日本主義を主張するなど、多様な思想や学問が展開された。
問11	答え 1 国際連合	第二次世界大戦中の1941年に発表された大西洋憲章や、1944年のダンバートン・オークス会議などを経て、日本の敗戦前である1945年6月にサンフランシスコ会議で憲章が署名された。これにより、同年10月に正式に発足した。